

鎌倉市歴史的風致維持向上計画の変更(案)への意見反映箇所 新旧対照表

No	変更事項	意見区分 (提出者)	計画の変更素案 (旧)	意見反映後の内容		増補版頁	計画書本編の変更(案)			
				(新)			変更後頁	章	項	号
1	中間評価の中で把握した事業 遅延の課題を追加し記載	庁内意見 (地域共生課)	(1)中間評価後の計画の見直しの方向性 (以下略)	(1)中間評価で把握された課題 ・中間評価においては、次の計画推進の課題を整理しました。 ①事業可視化に向けた取組の継続 ②計画の精査と部分的な見直し(内容等の見直し、事業追加、事業の重点化) ③財政的・人的な課題(事業財源の確保と体制の充実) ④歴史的建造物の保存活用の推進 ⑤文化財の保存と管理・公開 ⑥歴史的遺産の一体的な整備・運用(「エコミュージアムの構築」の検討調整) ⑦緑地の適切な維持管理の推進 ⑧周辺市街地の環境整備 ⑨デジタル化や多言語化、多様性、規制改革への対応 ⑩内外への発信・PR(市民等の理解、鎌倉ブランドの発信) ⑪歴史まちづくりの進捗状況の客観的な把握 (2)中間評価後の計画の見直しの方向性 ・中間評価の結果を踏まえ、「計画の見直しの方向性」を次のとおりとしました。 (以下略)		3	-	-	-	-
2			しかしながら、策定後5年以上の年月が経過し、その間、まちづくりに関する状況変化が生じていることから、また、計画期間の中間年に実施した評価の結果に示された課題や方向性に対応することで、効果的、効率的に今後の歴史まちづくりを推進する必要があるため、今回、計画の見直し(変更)を行うこととしたものです。	しかしながら、策定後5年以上の年月が経過し、その間、 市の施策にSDGsの視点を取り入れ、持続可能な都市経営に努める姿勢を明確にしたことや 、まちづくりに関する状況変化が生じていることから、また、計画期間の中間年に実施した評価の結果に示された課題や方向性に対応することで、効果的、効率的に今後の歴史まちづくりを推進する必要があるため、今回、計画の見直し(変更)を行うこととしたものです。		1	-	-	-	-
3	SDGsの視点を取り入れて変更 することを追記	庁内意見 (地域共生課)	(2)中間評価後(令和3年度(2021年度))の取組について (以下略)	(3)SDGsのゴール・ターゲットの達成に向けた取組の方向性 平成27年(2015年)9月に国連で採択された17の目標と169のターゲットからなる「SDGsの理念」は、これまで本市が目指してきた持続的な都市経営の方向性と同じくするものであり、第4期基本計画では、「SDGs」により、令和12年(2030年)に本市が目指す方向性を広く共有することとした。 第4期基本計画において、歴史的遺産と共生するまちづくりについては、次のとおり、SDGsのゴール・ターゲットと達成に向けた方向性を定め、取組を推進することとしている。 SDGsのゴールとターゲット:11.4(住み続けられるまちづくりを)市としての取組の方向性:文化財の保存と活用や歴史的風土の保存などにより、鎌倉の歴史的遺産、自然遺産を未来へと確実に継承します。		5	-	-	-	-
4	「4-8 市内歴史・文化施設の連携・博物館等運営事業」の事業名を事業概要と一致する形に修正	庁内意見 (生涯学習課)	事業名:市内歴史・文化施設の連携・博物館等運営事業	事業名:博物館等運営事業と市内歴史・文化施設の連携		32	221	6	2	4

5	「4-9 鎌倉市にふさわしい博物館事業」が歴史的風致の維持向上に寄与する理由等を修正	庁内意見 (生涯学習課)	<p>① 事業名:鎌倉市にふさわしい博物館事業 事業概要: 令和2年(2020年)6月に策定した鎌倉市にふさわしい博物館基本構想を基に、同基本計画等策定と事業の推進を図る。鎌倉市にふさわしい博物館基本構想の「エコミュージアムの構築」の考え方は、<u>歴史的遺産と共生するまちづくり</u>の推進にとっても有用であり、2つの計画の関係性等について検討を行っていく。</p> <p>寄与する理由: 鎌倉市にふさわしい博物館基本構想の考え方にある、<u>文化財の保存機能を備えた収蔵庫の設置等は、鎌倉の文化財を研究し、保存活用するコア施設の1つとなり、「エコミュージアムの構築」の実現に資するものとなることから、歴史的風致の維持向上に寄与する。</u></p>	<p>① 事業名:鎌倉市にふさわしい博物館事業 事業概要: 令和2年(2020年)6月に策定した鎌倉市にふさわしい博物館基本構想を基に、同基本計画等策定と事業の推進を図る。鎌倉市にふさわしい博物館基本構想の「エコミュージアムの構築」の考え方は、<u>歴史的遺産と共生するまちづくり</u>の推進にとっても有用であり、2つの計画の関係性等について検討を行っていく。</p> <p>寄与する理由: 鎌倉市にふさわしい博物館基本基本構想の考え方の<u>中核にある「エコミュージアムの構築」は、鎌倉市第3次総合計画基本構想での将来都市像である古都としての風格を保ちながら、生きる喜びと新しい魅力を創造するまちを目指す具体的な手法のひとつとして、歴史的遺産を活用と文化財の適切な保存管理機能の充実を図りながら、さらなる地域の魅力を高め、歴史的遺産と共生するまちづくりの推進に資するものとなることから、歴史的風致の維持向上に寄与する。</u></p>	33	222	6	2	4
6	「3-4 鎌倉風致保存会助成事業」の主な活動場所の位置等を実態にあわせて修正	委員意見 (鎌倉風致保存会)	-	<p>※<u>図6-14の活動場所の表示を修正</u>する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・笹目緑地→<u>削除する</u> ・永福寺跡→<u>削除する</u> ・回春院→<u>「建長寺回春院」に改める</u> 	22	208	6	2	4